

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 高山村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	44.99	25.81	100.00	2,200

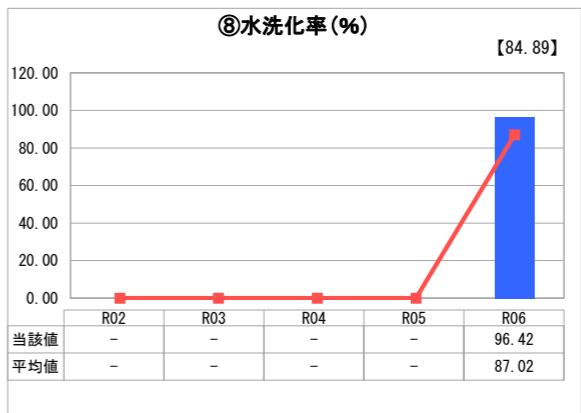
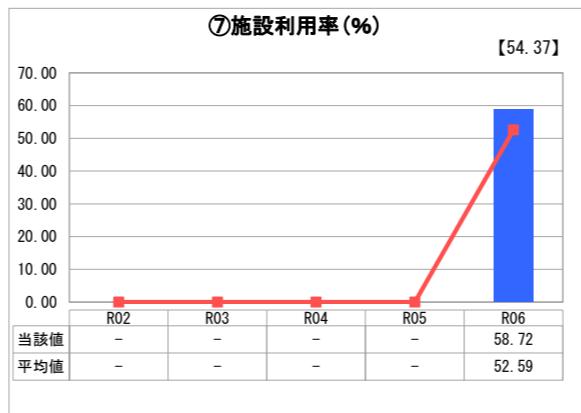
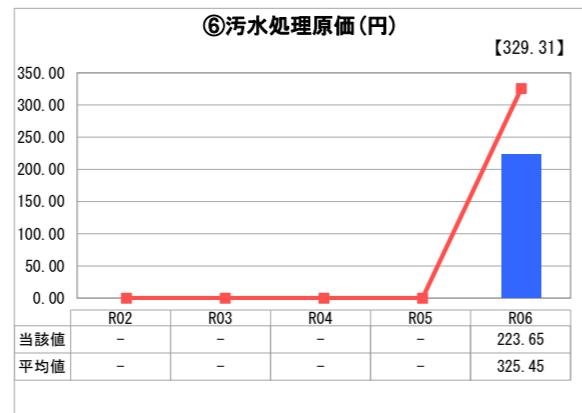
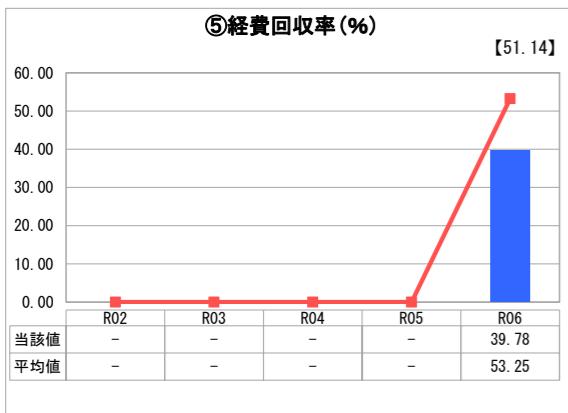
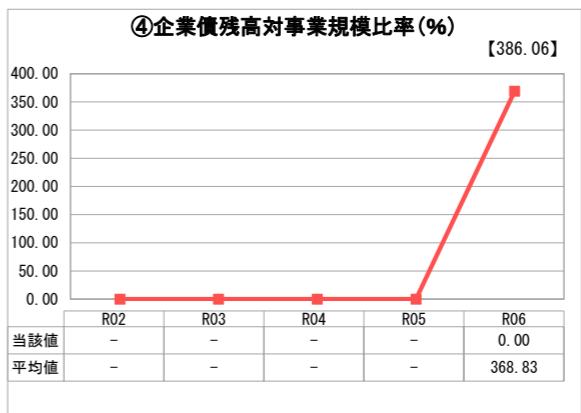
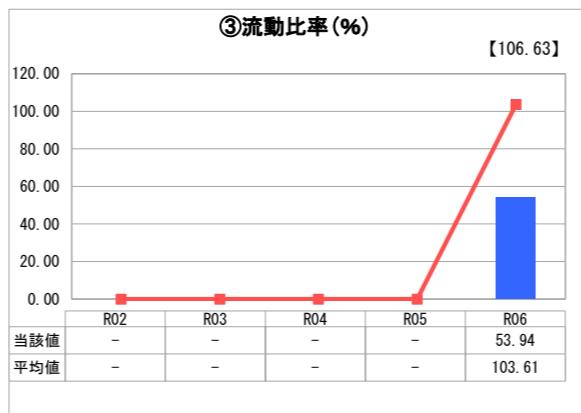
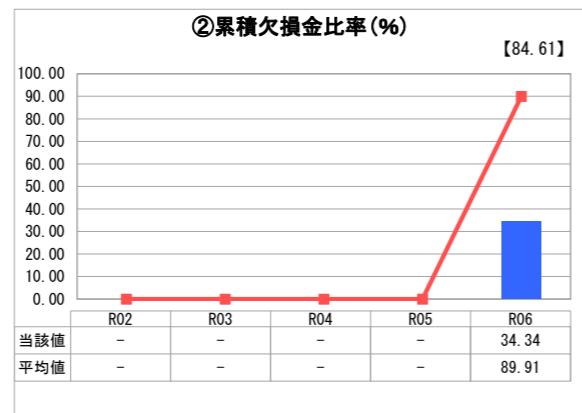
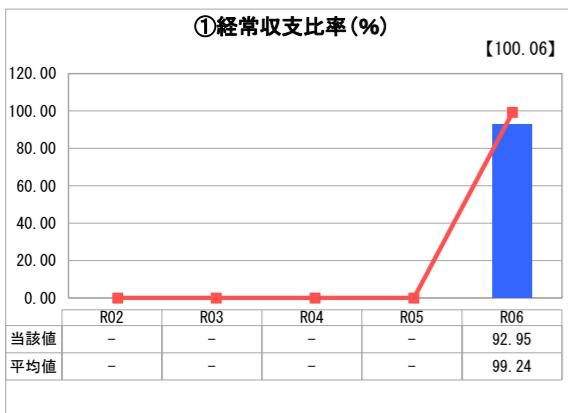
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
3,260	64.18	50.79
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
838	0.20	4,190.00

グラフ凡例

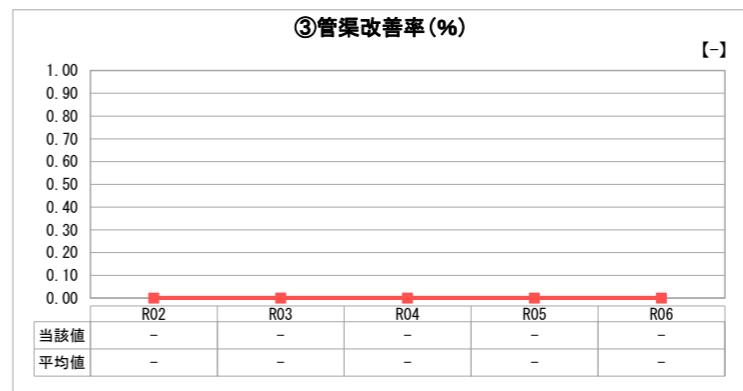
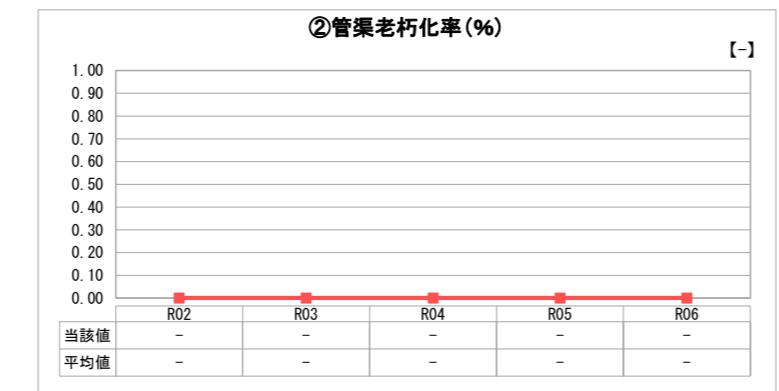
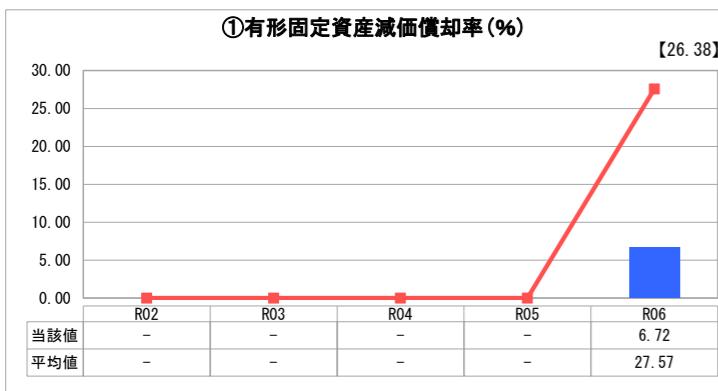
- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】令和6年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について



2. 老朽化の状況について



全体総括

「1. 経営の健全性・効率性」は、今後老朽化による維持管理費の増加が見込まれるため、施設のダウンサイ징などの検討が必要である。また、一般会計からの繰入金に頼った非常に厳しい会計となつていて、早急な料金改定の検討が必要である。

「2. 老朽化の状況」は、施設や管路は比較的新しい状態にあると言えるが、今後の老朽化を見据えて経営改善の実施や投資計画等の見直しを検討していくことが必要である。